

特集 胃ろうを選ぶことの意味

入院中、経口摂取が困難となった方に、胃ろうが造設されることは一般的となりました。しかし、いざ退院の際、胃ろうケアに困難を覚えて途方に暮れる家族の存在や、摂食・嚥下機能に廃用症候群が生じ、ただただ栄養を補給されている状態の方も少なくありません。適応のある方には有効な手段となる胃ろうについて、専門職それぞれの立場からの意見を特集します。

胃ろうのメリット・デメリット 皆川夏樹

ケアマネジャー・介護職・介護家族はこんなことで困っています 入野豊

在宅での胃ろうケア最前線

——前橋胃ろうネットワーク患者会の活動とともに 棚橋さつき

胃ろうで元気になる——胃ろう造設から経口摂取まで回復した事例 有本之嗣

■特別記事

訪問看護時の「駐車禁止」について、それぞれの地域の調査結果解説 福井小紀子

■訪問ほっとらいん

介護職が訪問看護に求めること 因利恵

■連載

マグネットステーションインタビュー 望月愛子／訪問看護時時刻々 石田昌宏／在宅ケア もっとやさしく、もっと自由に！ 秋山正子／すっきり&やすらぎアロマ 百々雅子／せんねん村村長 老いを地域で活かす 中澤明子／ほんとの出会い 岡田真紀／読むことと旅すること 人との出会いに魅せられて 服部祥子／お母さんといっしょ 横谷順子

編集後記

●今号の特集では、いま在宅の現場で訪問看護になにが求められているのかに焦点を当てました。「ニュース」でも取り上げた「特定看護師」の制度の検討にあわせ、看護師が行なえる侵襲性の高い医行為の補助についての検討も始まりそうです。実際に現場で活躍する読者の皆様は、特集をご覧になってどのような感想をおもちでしょうか。萩原氏が「訪問看護の個別性」にふれていらっしゃいましたが、このようなことで困っているというお話も含めて「読者の声」としてFAXやE-mailで編集室までご教示いただけますと幸いです。……富岡

●3年目となったマグネットインタビュー、本号のインタビューは訪問看護師の乙坂佳代さんです。管理者研修の講師も務める乙坂さんは、所長の望月さんと初対面ではありません。所長の語るステーション運営の実際に、「それは大事なことです」と大きくうなづく一方で、「もともと、そういうポリシーで？」と、所長の大きな変化について語りを引き出されてもいました。語ることで確認でき、気づくことがある。それはとても価値のあることだと思います。次号は静岡県のステーションに伺います。……伊藤

訪問看護と介護 第15巻 第4号（通巻166号） 2010年4月15日発行（毎月1回15日発行）

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2010, Printed in Japan

1部定価1,260円（本体1,200円＋税5%） 年ごめ予約購読料13,200円（年間12冊，税込，送料弊社負担）

電子ジャーナル閲覧オプション付 18,200円（税込，送料弊社負担）

発行：株式会社 医学書院／代表者：金原 優／販売部：03-3817-5659／社内案内：03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：直通 03-3817-5787 FAX 03-5804-0485 担当：富岡・伊藤・早田

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページURL <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

〔JCOPY〕＜（社）出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, E-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「1341-7045/10/¥250/論文/JCOPY」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。